



運用実績

2024年3月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 28,010円

※分配金控除後

純資産総額 42.9億円

- 信託設定日 2009年6月24日
- 信託期間 2024年6月18日まで
- 決算日 原則6月18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1カ月	2.9%
3カ月	13.3%
6カ月	19.5%
1年	28.0%
3年	41.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2023年6月	1,200円
2022年6月	1,000円
2021年6月	1,200円
2020年6月	1,000円
2019年6月	950円

設定来 392.9%

設定来累計 11,450円

設定来=2009年6月24日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2024年3月29日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	49.5%
スイス	9.8%
デンマーク	9.4%
イギリス	7.1%
ドイツ	6.6%
その他の国・地域	15.6%
その他の資産	2.1%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
アメリカドル	63.1%
ユーロ	12.4%
デンマーク・クローネ	9.4%
イギリス・ポンド	7.1%
スイス・フラン	5.0%
その他の通貨	3.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

業種別配分	
業種	純資産比
その他・ウェルネス関連	27.6%
ヘルスケア機器・用品	26.6%
医薬品	19.7%
ライフサイエンス・ツール/サービス	17.7%
ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	4.8%
バイオテクノロジー	0.9%
ヘルスケア・テクノロジー	0.5%
その他業種	0.0%

組入上位10銘柄

2024年3月29日 現在

銘柄	国・地域	業種	純資産比
ELI LILLY & CO.	アメリカ	医薬品	5.8%
NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	医薬品	5.8%
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	アメリカ	ライフサイエンス・ツール/サービス	5.5%
BOSTON SCIENTIFIC CORP	アメリカ	ヘルスケア機器・用品	4.7%
INTUITIVE SURGICAL INC	アメリカ	ヘルスケア機器・用品	4.0%
LONZA AG-REG	スイス	医薬品	3.9%
DEXCOM INC	アメリカ	ヘルスケア機器・用品	3.7%
UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	3.6%
GARMIN LTD	スイス	その他・ウェルネス関連	3.6%
STERIS PLC	アイルランド	ヘルスケア機器・用品	3.4%
合計			43.9%

組入銘柄数：42銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は株式市場は上旬から中旬にかけて、AI(人工知能)向け半導体の対中国輸出について米国政府が規制を強化するとの観測などから下落する局面があったものの、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエル議長が利下げ開始に前向きな見解を示したことなどが好感され、上昇しました。下旬は、FOMC(米連邦公開市場委員会)において経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたことなどが好感され上昇し、月間でも上昇となりました。

○MSCIワールド・ヘルスケア株指数(米ドル・ベース)※の月間騰落率は1.35%の上昇となりました。セクター別騰落率では、ヘルスケア・テクノロジー、ヘルスケア・プロバイダー／サービス、ヘルスケア機器・用品などが上昇率上位となりました。

○個別では、デクスコム社のCGM(糖尿病患者向けの持続血糖値測定システム)について、FDA(米食品医薬品局)がインスリン療法を受けていない18歳以上の人に対しOTC(一般用医薬品)として販売することを認可し、株価は上昇しました。

※MSCIワールド・ヘルスケア株指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額騰落率(分配金再投資)は、2.94%の上昇となりました。

○組入銘柄のうち株価上昇率が大きかった主な銘柄は、デクスコムやロンザなどでした。

○月末時点の組入上位3業種は、その他・ウェルネス関連、ヘルスケア機器・用品、医薬品としております。

○月間の主な売買は、スイスの特殊化学品会社株やドイツのスポーツ用品メーカー株を新規に買い付けしました。一方、日本の光電子製品などの製造販売会社株や日本の自転車・釣用品製造・販売会社株などを全売却しました。

今後の運用方針 (2024年3月29日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○株式市場は、短期的には主要国・地域の金融政策の先行きやこれまでの積極的な金融引き締めに伴う景気減速への懸念、インフレの高止まり懸念、中東などにおける地政学的リスクの高まりなどを受けて変動が大きくなっており、引き続き注意が必要と考えます。ただし、様々な外的要因により変動が大きい環境下においても、ヘルスケア企業が提供する製品・サービスについては、生活に必要不可欠なものも多く業績が景気動向に左右されにくい特性がある点は株価を下支えする要因になると考えます。一方、2024年は米大統領選挙が控えており、その影響については注意深く見ていく必要があると考えます。

○「ヘルスケア」という投資テーマは、世界的な高齢化の進展という人口動態の変化を背景に、中長期的な成長を取り込める投資対象と考えています。高齢化社会においては、健康寿命を延ばすことが医療費などのヘルスケア関連コストの増加を抑えるために重要となってきます。医学研究における科学的な革新や進歩により、標準的な治療方法はより良く、効率的になっていますが、ヘルスケア関連コストはヘルスケア・システムの非効率性などを背景に急速に増加しています。最新のテクノロジーによりこのような状況は改善する可能性があり、より良い治療とより高い効率性を両立できる企業はヘルスケア市場で安定的な地位を築くことができると考えます。更に、経済が成長し豊かになることで、人々は健康に注目するとみられます。ライフスタイルの変化に対してより健康的に過ごすためにパーソナルケアやホームケアに投資することで、消費者は自身を健康にすることができます。実際に、健康の維持は極めてコスト効率性の高い戦略であり、各国政府は指針を示したり、一部の健康を損なう製品には税金など金銭的な阻害要因を設けることで健康に資する行動を推奨しています。そのため人々の健康に資する製品を提供している企業は、長期的な健康への注目の高まりという潮流から恩恵を受けるものと考えます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2024年3月29日現在

組入銘柄	組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由
1 イーライリリー	製薬会社。人間と動物を対象とする医薬品の開発・製造などを手掛ける。 糖尿病、心臓疾患、感染症、神経変性疾患、がんなどの治療薬の開発に取り組む医薬品企業で、特に糖尿病の分野で重要な役割を担っている他、新しい抗肥満薬の開発にも取り組んでいる。肥満症の治療は患者の健康全般に有益な影響を与える一方、医薬品業界にとっては未開拓の大きな市場の一つであり、効果の高い治療薬の開発は患者、会社、そして医療制度に利益をもたらす可能性が高いと考える。
2 ノボ・ノルディスク	医薬品メーカー。製品の開発、製造、販売に従事。糖尿病のケアに注力し、インスリンの送達システムとその他糖尿病治療薬を提供。止血管理、成長障害、代替ホルモン治療などの分野も手掛ける。教育・トレーニング資料も提供。世界で事業を展開する。 糖尿病領域の先駆者的な医薬品企業で、発展途上国においてインスリンの入手が可能になるよう、より温度安定性の高いインスリンを特別に開発した他、新しい抗肥満薬の開発にも取り組んでいる。肥満症の治療は患者の健康全般に有益な影響を与える一方、医薬品業界にとっては未開拓の大きな市場の一つであり、効果の高い治療薬の開発は患者、会社、そして医療制度に利益をもたらす可能性が高いと考える。
3 サーマフィッシャー・サイエンティフィック	科学関連製品メーカー。科学機器、消耗品、および化学品を製造。 ライフサイエンス分野の発展を支えており、同社の製品は、機器、試薬、臨床研究、製造サービスなど多岐にわたり、ほぼ全ての学術研究機関やバイオ医薬品企業の研究所が同社の顧客になっている。更に、食品安全、水質安全、環境安全などの検査に必要な機器も提供し、製品およびサービスの幅と深さが、同社の市場リーダーとしての地位を確固なものにしている。
4 ポストン・サイエンティフィック	医療器具メーカー。最小侵襲医療器具の開発・製造に従事。 様々な適応症に対し斬新で侵襲性の低い治療を可能にする製品を提供することでヘルスケアの提供方法を変革している。また、医療経済と市場アクセスを重視し、医療制度に負担をかけず、患者が最高の医療を受けることができることを目指している。この哲学は、同社が様々な分野を主導する立場であることを可能にするだけでなく、イノベーションと賢明なビジネス開発を通じてより高い成長カテゴリーに参入するのに役立っている。
5 インテュイティブサージカル	手術設備メーカー。内視鏡、内視鏡開創器具・解剖用器具、はさみ、外科用メス、鉗子、持針器、電気焼灼器、超音波カッター、その他の手術用具を製造する。世界各地で事業を展開。 前立腺摘除術、心臓弁修復術、婦人科・泌尿器科手術に使用されている低侵襲手術用の高精度ロボット機器を設計・製造している。2022年には、同社の主力製品である内視鏡手術支援ロボット・ダビンチを使用した医療処置が1,200万件以上実施された。同社の手術ロボットを使用することで、手術の精度を高めることができるなど、患者により良い医療を提供するのに役立っている。
6 ロンザ	ヘルスケア会社。医薬品、バイオテクノロジー、健康食品の各市場におけるグローバルパートナーとして運営する。医療分野の顧客と連携し、さまざまな疾患に対する治療方法・治療技術を開発、製造、販売する。スイスアルプスで事業を設立。欧州、北米、南米、アジア、およびオセアニアで事業を展開。 製薬、バイオテクノロジー、栄養分野で使用される原料を製造する企業で、より健康的な世界の実現に寄与している。同社の製品には、医薬品有効成分、培養哺乳類細胞、個別化医療、カプセルや健康成分などがあり、さらに粒子工学や試験、情報科学サービスなどのサービスを提供することで、ヘルスケア企業をサポートしている。また長期の再生可能エネルギーの購入契約を締結するなど、環境に配慮した取り組みも推進している。
7 デクスコム	医療機器メーカー。糖尿病患者を対象とした血糖値モニタリングシステムの設計・開発に注力する。皮下組織で血糖値を常時測定する埋め込み用の小型機器と、指定された間隔で送信される血糖値を読み取るための小型体外受信機を開発。 糖尿病患者向けの持続血糖値測定 (CGM) システムを専門とする医療機器メーカー。同社の機器を利用することで、利用者は糖尿病をよりよく管理し、食事療法、インスリン投与量、その他の日常生活についての情報に基づいた決定を下すことが可能となり、糖尿病患者の健康状態と生活の質を大幅に改善することができる。同社はまた、再生可能エネルギーの活用や廃棄物削減プログラムなどの取り組みを通じて、環境への負荷低減にも努めている。
8 ユナイテッドヘルス・グループ	管理医療会社。管理医療システムを保有、運営。雇用主に対し、従業員福利厚生プログラムを立案・管理する製品およびリソースを提供する。世界各地で事業を展開。 主に米国で事業を行なう世界最大の医療保険企業であり、人々の医療へのアクセスを可能にするともに、医療の提供方法を変革し、成果を向上させることができるユニークな立場にある。業務の垂直統合により、患者の密接なフォローと積極的な治療の実現に加え、予防にも重点を置き成果を上げている他、大規模なデータ分析部門で保有する請求データなどのビッグデータを分析し、治療の最適化と成果の向上を図りながらコスト削減を支援している。
9 ガーミン	電子機器メーカー。ナビゲーション、通信、および情報機器を提供する。コンパクトタイプ、ポータブル、および固定式のGPS対応製品を設計、開発、製造、販売する。自動車、航空、海上、アウトドア、フィットネスの各市場を対象に、世界各地で事業を展開。 様々な種類の全地球測位システム (GPS) 対応製品を提供しており、特に、スマートウォッチのラインナップを継続的に拡大しており、新技術の開発によりアクティブで健康的なライフスタイルを促進することで、世界のヘルスケア増進に貢献している。また、リサイクルによる貴重な素材の回収と再利用を支援し、製品の設計、製造、流通、サポートにおいて国際規格 (ISO 14001) の認証を受けるなど、持続可能な社会の構築に向けた取り組みを進めている。
10 ステリス	医療機器会社。感染防止およびその他手術用の製品・サービスを提供する。滅菌器、洗浄機、手術台、照明、機器管理システム、内視鏡付属品を販売し、ヘルスケア、製薬、医療機器の各業界向けに事業を展開。 感染予防に特化した医療機器メーカーで、病院や外来手術センター向けに、感染予防材料から大型滅菌装置まで幅広い製品を提供し、世界の医療に貢献している。また、患者の安全性を高めるために、医療器具の無菌性を保証し検証する試験サービスや、受託滅菌のプロバイダーとしても活動している他、様々な業界団体に積極的に参加し、最高の倫理基準を育み、患者のアクセスと安全性を向上させる政策を推進することで、業界をけん引している。

(出所)「組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由」は、ピクテからの情報提供等に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。
(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドは、ESG^{*}を投資対象選定の主要な要素としており、「ファンドの特色」にその詳細を記載しています。
 ※ ESGとはEnvironment(環境)、Social(社会)及びCorporate Governance(企業統治)の総称です。

ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)のヘルスケア関連企業*の株式(DR(預託証券)^{*}を含みます。)を主要投資対象とします。

*ヘルスケア関連企業とは、主として製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のことをいいます。

※ Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

■ファンドにおけるサステナブル投資■

ファンドでは、世界主要市場のヘルスケア関連企業の株式への投資を通じて、人々の健康をサポートする企業群へ投資を行ないます。

また、同銘柄への投資比率は純資産総額の3分の2以上を維持することを基本とします。

*原則として企業価値に占めるヘルスケア関連ビジネスの事業価値の割合が50%以上の企業を投資対象とします。

- 株式への投資にあたっては、世界のヘルスケア関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を各分野の専門的な観点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。また、バリュエーション、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。ポートフォリオについては適宜見直しを行ないます。

■スチュワードシップ方針■

ファンドでは、議決権行使とエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株主利益を尊重した経営を行なうよう求めます。

野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社がエンゲージメントを担当します。

*ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社のエンゲージメント方針の詳細は、以下のサイト(「野村アセットマネジメントの主なESGファンド」)内、「外部委託ファンドのスチュワードシップ方針」にある「野村ピクテ・ヘルスケア・ファンド」の「スチュワードシップの方針はこちら」より、ピクテ・ジャパン株式会社のサイトにアクセスいただくと、ご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/strategy/esglineup.html#esglineup4>

- 株式の組入比率は、高位とすることを基本とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
- 運用にあたっては、「ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」、「ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ」および「ピクテ・ジャパン 株式会社」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 分配の方針
 原則、毎年6月18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
 *委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

ファンドは、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2024年6月18日まで(2009年6月24日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則、6月18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動いれどく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。
・ロンドンの銀行・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ファンドはNISA(少額投資非課税制度)の対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年2.09%(税抜年1.90%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様ที่ファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◀分配金に関する留意点▶

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> 野村信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村ピクテ・ヘルスケア・ファンド

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。